

クリップボード

(Windows10 バージョン 1909)

クリップボードにはワードやエクセルなどのオフィス用クリップボードとウィンドウズクリップボードがあります。

共にクリップボードに保存されたデータに直接アクセスはできません。

オフィス用クリップボード

オフィス用クリップボードは、オフィスアプリである、ワード、エクセル、パワーポイント、アウトルックに共通で使用されています。

クリップボードへの保存は、ワード、エクセル、パワーポイント、アウトルックでのコピーや、その他のウェブやPDFなどのアプリのデータをコピーをすることで行われます。このとき書式も含めて保存されます。

クリップボードへの保存は最大24件で、これを超えると古いデータから消えていきます。

クリップボードに保存されている内容を確認するには、ワード、エクセル、パワーポイントでは [ホーム] タブの [クリップボード] グループの右下にある [ダイアログボックスランチャー] をクリックします。アウトルックでは新しいメールを開きます。



(各データにコピー元のアプリのアイコンがついています)

クリップボードに保存されたデータを貼り付けるときは、貼り付けたい位置をカーソルやセル選択なりで指定し、クリップボードに保存されている貼り付けたいデータをクリックします。

コピー⇒貼り付けの手順では、直前のコピーのみが貼り付け対象になりますが、クリップボードからなら前にコピーしたデータも貼り付けることができます。

クリップボードにあるデータをすべて削除するときは、[すべてクリア] をクリックします。個別に削除するときは、右クリックで表示されるメニューの [削除] をクリックします。また、再起動やシャットダウン、すべてのクリップボードが利用できるオフィスアプリを終了するとクリップボードのデータはすべて削除されます。

ウィンドウズクリップボード

[PrintScreen] キーや [Windows ロゴ] キー+ [Shift] キー+ [S] キーのショートカットキーを使用したり「切り取り & スケッチ」アプリを使用したりしてスクリーンショットをキャプチャすると『クリップボード』に保存されます。この『クリップボード』はオフィスアプリの『クリップボード』と異なるものです。

このクリップボードはウィンドウズクリップボードというもので、1回限りのキャプチャには対応していましたが、Windows10 のバージョン 1809 より「クリップボードの履歴」が設定でき最大 25 件まで保存できるようになりました。

ウィンドウズクリップボードにはオフィスクリップボードに保存されるデータも同時に保存されます。

ウィンドウズクリップボードに最大 25 件まで保存するためには [設定] アプリでの設定が必要です。[スタート] ボタン〉 [設定]〉 [システム]〉 [クリップボード] で設定できる画面が開きます。



この画面で [クリップボードの履歴] のスイッチをオンにすることで設定ができます。

履歴としてウィンドウズクリップボードに保存されているデータを貼り付けるためには、貼り付けたい位置をカーソルやセル選択なりで指定し、[Windows ロゴ] キー+[V] キーを押し、表示されたクリップボードに保存されている貼り付けたいデータをクリックします。このクリップボードウィンドウは表示された位置から自由に移動することができません。



データがあるとき



データがないとき

クリップボードにあるデータを個別に削除するときは、右上にある [...] をクリックして表示されるメニューの [削除] をクリックします。クリップボードにあるデータをすべて削除するときは、[クリップボード] 設定画面を開き [クリアボードのデータをクリア] ボタンをクリックします。をクリックします。また、再起動やシャットダウンするとクリップボードのデータはすべて削除されます。ただし、右上にある [...] をクリックして表示されるメニューの [ピン留めする] をクリックしてピン留めすると再起動やシャットダウンで削除されません。